

2019年度

# 事業計画書

2019年 4月 1日から  
2020年 3月31日まで

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

# 2019 年度事業計画書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

## 1. 事業方針

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献に努めます。

また、水族館活動を通して「市民が誇れる水族館、やさしい水族館」を目指します。

公益事業については、楽しく学ぶスタイルでリピーター対策も考慮した内容で、水生生物に係る教育普及活動を行います。話題性、パブリシティ効果のあるイベント、企画展等を開催し、多くの利用者の観覧に供するように努めると同時に、総合学習や下関市の出前講座に対応する他に、社会教育施設としての機能を果たすべく計画実施して参ります。新たに、タブレットやスマートフォンに、ゲーム感覚で展示動物の種名を調べる“かざすAI図鑑”アプリ「LINNE LENS」を取り込み、無料無制限で楽しんで貰う企画を2月末まで実施する予定です。

一方で、業務の肥大化に対応し、企画展やショー、パフォーマンスのスケジュールを含めた業務の見直しを試行継続します。

展示生物の長期飼育と繁殖促進をテーマに諸課題に取り組みます。

野生生物のうち特に鯨類やウミガメ類の保護やストランディング調査を継続して実施します。

下関市立しものせき水族館は生涯学習施設であると同時に、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として位置づけられており、当財団はその運営において周辺観光地域と連携を深め、積極的な観光客誘致活動を展開し、年間 595,000 人以上の入館者の獲得を目指します。また、サポーターズクラブ会員数の確保を目指して参ります。

ペンギン村10周年を記念するイベントを実施いたします。

下関市が進めるリニューアル方針に対応していきます。

日本鯨類研究協議会の運営を牽引し、諸事業にも積極的に参加いたします。

収益事業については、ミュージアムショップを直営にて運営し、来館者のニーズを踏まえ、より魅力的な商品の選定と開発、サービスの提供に努めます。またレストランはテナントによる運営に協力し、その事業収益をもって広範な公益事業の財源といたします。

## 2. 事業内容

### (1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施します。
- ② アマミホシゾラフグの卵収集による稚魚育成ならびに展示を目指します。
- ③ アンコウ類の山口県下での収集と飼育技術獲得に努めます。
- ④ ニホンアワサンゴの群生展示を目指した育成を行います。
- ⑤ サンゴ類、クラゲ類等、刺胞動物の収集、飼育を推進し展示の充実に努めます。
- ⑥ 林兼産業（株）との共同開発による人工餌料の実用化に向けた研究を継続します。
- ⑦ バンドウイルカの人工授精による繁殖技術獲得を目指します。
- ⑧ フンボルトペンギン等の更なる人工繁殖技術の確立を目指します。
- ⑨ 他地域からの展示生物の収集ネットワーク作りを進めます。

- ⑩ 他の水族館との連携を深め、動物交換による展示生物収集を行います。

## (2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの出現や産卵情報を収集し、ホームページ等を通じて保護保全の啓発を図ります。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトを支援します。
- ③ 錦川のオオサンショウウオの流下卵塊を保護し、育成を試行します。
- ④ 鯨類のストランディング対応を通じてスナメリなどの小型鯨類の保護活動に努めます。
- ⑤ 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に積極的に参加し、山口県、福岡県、大分県にわたる海域のスナメリを中心とした沿岸鯨類の調査及びスナメリの繁殖に関する研究を実施します。

## (3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育生物の繁殖を推進し、特に生態的な知見の乏しい種について調査研究を実施します。
- ② 下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施します。
- ③ プロジェクターの映像を用いた新たな手法によるバンドウイルカの認知研究を東海大学との共同研究として実施します。
- ④ 鯨類の座礁、混獲等への対応や鯨類に関する調査・研究を実施します。
- ⑤ ストランディングデータベースの蓄積を継続します。
- ⑥ 国内外の水族館、動物園、大学、研究機関等と連携し、共同研究や研究協力、技術交流等を通じて、生物学的情報ならびに飼育技術の収集に努める他、職員の研究意欲を高め人材育成に努めます。
- ⑦ 研究会や研修会ならびにシンポジウム等に参加し、情報収集及び研究成果を発表します。

## (4) 普及啓発に関する事業

- ① 展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介します。
- ② 展示生物の繁殖に努め、その成果を積極的に展示します。
- ③ 展示コレクションとして世界随一となるフグ目魚類は100種常設展示を維持、継続します。
- ④ アクアシアターのプレゼンテーションは内容を一新し、新プログラム「Five rules ～トレーナーの流儀～」と題して、バンドウイルカとアシカ類の特性や能力等を紹介します。
- ⑤ ペンギン類のエンリッチメントに配慮した飼育環境の整備に努め、アクティブな行動展示等、展示の充実を図ります。
- ⑥ 「夜の水族館」は単なる時間延長でなく、昼と異なった企画として実施する他、季節催事や特別企画展等、魅力的な企画を開催し普及啓発に寄与します。
- ⑦ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校との連携を維持し、オープンラボを継続します。
- ⑧ 出前講座、観察会等館内外での社会教育活動を継続し、必要な調査等も実施します。
- ⑨ 解説ボランティアの自主的な学習や解説技法の獲得等を支援します。
- ⑩ スマートフォン版を含めた公式ホームページやSNSを活用して、普及啓発を図るとともに、館の活動をPRします。
- ⑪ 普及啓発に係わる研究会等に参加し、普及啓発技術の向上を図ります。

- (5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業
- ① 旅行エージェント等への企画提案
  - ② 近隣観光施設との提携、協同観光客誘致、協同パンフレットの作成
  - ③ 訪日外国人旅行者の誘致
  - ④ 広報宣伝事業
    - i. エージェント等への訪問セールスやダイレクトメール送付
    - ii. テレビ・ラジオ広告
    - iii. タウン誌、情報誌広告
    - iv. 広告塔による広告
    - v. バス側面広告及び路線バス車内放送による広報宣伝
    - vi. 地域協賛広告
    - vii. 観光宣伝隊による誘致活動
    - viii. ホームページによる広告
  - ⑤ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
    - i. 周辺地域の観光施設および観光促進団体との連携、調整、情報交換
    - ii. 下関の特色ある水産物に関する知識の普及と啓蒙
- (6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業
- ① ミュージアムショップの運営と新商品の開発
  - ② レストランのテナント運営

# 2019年度 正味財産増減予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	80,000	80,000	0
② 受取会費			
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0
③ 事業収益			
管理受託事業収益	898,459,000	892,528,000	5,931,000
館内販売事業収益	263,951,000	251,398,000	12,553,000
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0
写真販売事業収益	2,221,000	2,090,000	131,000
自動販売機等事業収益	19,965,000	19,465,000	500,000
④ 受取補助金等			
受取民間補助金		0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	40,000	40,000	0
雑収益	3,166,000	2,687,000	479,000
経常収益計	1,212,682,000	1,193,088,000	19,594,000
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	11,280,000	11,280,000	0
給料	110,793,040	108,047,310	2,745,730
職員手当	91,710,290	88,322,750	3,387,540
退職給付費用	7,074,240	8,085,050	△ 1,010,810
福利厚生費	37,281,870	34,206,550	3,075,320
臨時職員賃金	57,528,700	51,430,400	6,098,300
会議費	240,000	240,000	0
旅費交通費	3,665,000	4,063,000	△ 398,000
通信運搬費	1,318,160	1,364,260	△ 46,100
減価償却費	2,846,987	3,352,736	△ 505,749
消耗什器備品費	4,527,000	4,149,650	377,350
消耗品費	26,994,150	25,420,250	1,573,900
水族購入費	5,197,000	5,149,000	48,000
展示資料購入費	30,000	47,000	△ 17,000
飼料購入費	34,142,000	34,662,000	△ 520,000
原材料費	514,150	528,150	△ 14,000
修繕費	25,387,750	33,335,550	△ 7,947,800
印刷製本費	5,603,000	4,084,000	1,519,000
燃料費	1,249,600	1,256,150	△ 6,550
光熱水料費	198,423,600	180,784,050	17,639,550
賃借料	16,765,500	16,312,750	452,750
保険料	1,143,000	1,177,000	△ 34,000
諸謝金	0	0	0
手数料	6,833,000	1,349,000	5,484,000
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	7,201,000	6,855,000	346,000
支払負担金	1,052,000	870,000	182,000
委託費	196,206,000	213,636,215	△ 17,430,215
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0
館内販売仕入費	169,422,000	162,246,000	7,176,000
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0
雑費	100,000	100,000	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	4,316,000	4,315,000	1,000
給料	15,975,960	15,588,690	387,270
職員手当	15,748,710	15,164,250	584,460
退職給付費用	1,264,760	1,415,950	△ 151,190
福利厚生費	5,657,130	5,203,450	453,680
臨時職員賃金	3,666,300	3,391,600	274,700
会議費	1,051,000	815,000	236,000
旅費交通費	4,289,000	4,098,000	191,000
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	1,840,840	1,346,740	494,100
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	1,360,000	590,350	769,650
消耗品費	4,070,850	3,754,050	316,800
原材料費	10,850	10,850	0
修繕費	2,620,250	2,958,450	△ 338,200
印刷製本費	965,000	1,126,000	△ 161,000
燃料費	313,400	308,850	4,550
光熱水料費	10,262,400	9,352,950	909,450
賃借料	4,719,500	4,927,250	△ 207,750
保険料	635,000	676,000	△ 41,000
諸謝金	16,000	15,000	1,000
手数料	11,035,000	11,760,000	△ 725,000
広報宣伝費	5,835,000	5,816,000	19,000
租税公課	25,032,000	21,443,000	3,589,000
支払負担金	1,814,000	1,721,000	93,000
委託費	63,786,000	63,664,485	121,515
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	1,211,013,987	1,182,016,736	28,997,251
評価損益等調整前当期経常増減額	1,668,013	11,071,264	△ 9,403,251
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,668,013	11,071,264	△ 9,403,251
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,668,013	11,071,264	△ 9,403,251
法人税、住民税及び事業税	962,000	5,070,000	△ 4,108,000
当期一般正味財産増減額	706,013	6,001,264	△ 5,295,251
一般正味財産期首残高	333,144,260	327,142,996	6,001,264
一般正味財産期末残高	333,850,273	333,144,260	706,013
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	333,850,273	333,144,260	706,013

# 正味財産増減予算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	80,000	0	0		80,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	23,000,000	0	0		23,000,000
③ 事業収益					
管理受託事業収益	750,244,757	0	148,214,243		898,459,000
館内販売事業収益	0	263,951,000	0		263,951,000
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	2,221,000	0		2,221,000
自動販売機等事業収益	0	19,965,000	0		19,965,000
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	40,000	0		40,000
雑収益	0	3,166,000	0		3,166,000
経常収益計	<b>773,324,757</b>	<b>291,143,000</b>	<b>148,214,243</b>	<b>0</b>	<b>1,212,682,000</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
① 事業費					
役員報酬	9,060,000	2,220,000			11,280,000
給料	106,916,040	3,877,000			110,793,040
職員手当	86,200,690	5,509,600			91,710,290
退職給付費用	6,719,340	354,900			7,074,240
福利厚生費	34,056,270	3,225,600			37,281,870
臨時職員賃金	41,257,700	16,271,000			57,528,700
会議費	0	240,000			240,000
旅費交通費	3,457,000	208,000			3,665,000
通信運搬費	1,102,160	216,000			1,318,160
減価償却費	0	2,846,987			2,846,987
消耗什器備品費	4,084,000	443,000			4,527,000
消耗品費	21,382,150	5,612,000			26,994,150
水族購入費	5,197,000	0			5,197,000
展示資料購入費	30,000	0			30,000
飼料購入費	34,142,000	0			34,142,000
原材料費	514,150	0			514,150
修繕費	25,335,750	52,000			25,387,750
印刷製本費	5,458,000	145,000			5,603,000
燃料費	1,249,600	0			1,249,600
光熱水料費	194,985,600	3,438,000			198,423,600
賃借料	4,686,500	12,079,000			16,765,500
保険料	1,143,000	0			1,143,000
諸謝金	0	0			0
手数料	1,509,000	5,324,000			6,833,000
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	7,201,000			7,201,000
支払負担金	0	1,052,000			1,052,000
委託費	186,657,000	9,549,000			196,206,000
期首商品棚卸高	0	2,230,493			2,230,493
館内販売仕入費	0	169,422,000			169,422,000
期末商品棚卸高	0	△ 2,230,493			△ 2,230,493
雑費	0	100,000			100,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費					
役員報酬			4,316,000		4,316,000
給料			15,975,960		15,975,960
職員手当			15,748,710		15,748,710
退職給付費用			1,264,760		1,264,760
福利厚生費			5,657,130		5,657,130
臨時職員賃金			3,666,300		3,666,300
会議費			1,051,000		1,051,000
旅費交通費			4,289,000		4,289,000
交際費			100,000		100,000
通信運搬費			1,840,840		1,840,840
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			1,360,000		1,360,000
消耗品費			4,070,850		4,070,850
原材料費			10,850		10,850
修繕費			2,620,250		2,620,250
印刷製本費			965,000		965,000
燃料費			313,400		313,400
光熱水料費			10,262,400		10,262,400
賃借料			4,719,500		4,719,500
保険料			635,000		635,000
諸謝金			16,000		16,000
手数料			11,035,000		11,035,000
広報宣伝費			5,835,000		5,835,000
租税公課			25,032,000		25,032,000
支払負担金			1,814,000		1,814,000
委託費			63,786,000		63,786,000
雑費			100,000		100,000
経常費用計	775,142,950	249,386,087	186,484,950	0	1,211,013,987
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,818,193	41,756,913	△ 38,270,707	0	1,668,013
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,818,193	41,756,913	△ 38,270,707	0	1,668,013
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,818,193	△ 40,088,900	38,270,707		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	1,668,013	0	0	1,668,013
法人税、住民税及び事業税	0	962,000	0		962,000
当期一般正味財産増減額	0	706,013	0	0	706,013
一般正味財産期首残高	150,512,000	182,632,260	0		333,144,260
一般正味財産期末残高	150,512,000	183,338,273	0	0	333,850,273
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	183,338,273	0	0	333,850,273



# 正味財産増減予算書(公益目的事業会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	80,000	80,000	0	100,000千円×0.08%
② 受取会費				
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0	サポーターズクラブ入会金
③ 事業収益				
管理受託事業収益	750,244,757	747,623,663	2,621,094	下関市からの受託収入
④ 受取補助金等				
受取民間補助金	0	0	0	
⑤ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	設備保守管理実費弁償等
経常収益計	773,324,757	770,703,663	2,621,094	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	9,060,000	9,060,000	0	役員等報酬
給料	106,916,040	104,324,310	2,591,730	職員、契約職員給料
職員手当	86,200,690	83,324,350	2,876,340	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	6,719,340	7,731,150	△ 1,011,810	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	34,056,270	31,092,000	2,964,270	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	41,257,700	37,002,400	4,255,300	パートタイム、アルバイト賃金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	3,457,000	3,855,000	△ 398,000	鯨類調査、生物収集等
通信運搬費	1,102,160	1,167,260	△ 65,100	生物・展示資料等輸送費、電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	4,084,000	3,689,650	394,350	飼育用専門図書、小型水槽等
消耗品費	21,382,150	20,124,250	1,257,900	飼育消耗品、薬品等
水族購入費	5,197,000	5,149,000	48,000	生物購入等
展示資料購入費	30,000	47,000	△ 17,000	展示資料、書籍等
飼料購入費	34,142,000	34,662,000	△ 520,000	生物飼料購入費
原材料費	514,150	528,150	△ 14,000	飼育用具等
修繕費	25,335,750	33,283,550	△ 7,947,800	設備等修繕
印刷製本費	5,458,000	3,955,000	1,503,000	パンフレット等
燃料費	1,249,600	1,256,150	△ 6,550	保管施設、自家発電機等
光熱水料費	194,985,600	177,706,050	17,279,550	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,686,500	4,705,750	△ 19,250	展示資料・生物、備船料等
保険料	1,143,000	1,177,000	△ 34,000	施設賠償責任、動産総合
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,509,000	1,302,000	207,000	生物検査手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	186,657,000	210,811,215	△ 24,154,215	設備運転管理等
期首商品棚卸高	0	0	0	
館内販売仕入費	0	0	0	
期末商品棚卸高	0	0	0	
雑費	0	0	0	
経常費用計	775,142,950	775,953,235	△ 810,285	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,818,193	△ 5,249,572	3,431,379	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,818,193	△ 5,249,572	3,431,379	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	1,818,193	5,249,572	△ 3,431,379	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	150,512,000	150,512,000	0	
一般正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	150,512,000	150,512,000	0	

# 正味財産増減予算書(収益事業等会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
館内販売事業収益	263,951,000	251,398,000	12,553,000	売店商品
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0	営業管理費
写真販売事業収益	2,221,000	2,090,000	131,000	営業管理費
自動販売機等事業収益	19,965,000	19,465,000	500,000	自動販売機、双眼望遠鏡等
② 雑収益				
受取利息	40,000	40,000	0	50,000千円×0.08%
雑収益	3,166,000	2,687,000	479,000	レストラン光熱水料費実費弁償等
経常収益計	291,143,000	277,480,000	13,663,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	2,220,000	2,220,000	0	役員等報酬
給料	3,877,000	3,723,000	154,000	職員、契約職員給料
職員手当	5,509,600	4,998,400	511,200	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	354,900	353,900	1,000	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	3,225,600	3,114,550	111,050	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	16,271,000	14,428,000	1,843,000	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	240,000	240,000	0	打合せ会議費等
旅費交通費	208,000	208,000	0	販売促進、店舗調査等
通信運搬費	216,000	197,000	19,000	運送料等
減価償却費	2,846,987	3,352,736	△ 505,749	什器備品減価償却費
消耗什器備品費	443,000	460,000	△ 17,000	売店用什器備品
消耗品費	5,612,000	5,296,000	316,000	売店消耗品(包装紙等)、制服
原材料費	0	0	0	
修繕費	52,000	52,000	0	備品等修繕
印刷製本費	145,000	129,000	16,000	伝票等
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	3,438,000	3,078,000	360,000	電気、ガス、上下水道
賃借料	12,079,000	11,607,000	472,000	施設使用料、什器リース料等
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
手数料	5,324,000	47,000	5,277,000	クリーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	7,201,000	6,855,000	346,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,052,000	870,000	182,000	講座参加費、各種参加費等
委託費	9,549,000	2,825,000	6,724,000	POSレジスター保守点検料等
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0	売店商品
館内販売仕入費	169,422,000	162,246,000	7,176,000	売店商品、プリントクラブ印画紙等
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0	売店商品
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	249,386,087	226,400,586	22,985,501	
評価損益等調整前当期経常増減額	41,756,913	51,079,414	△ 9,322,501	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	41,756,913	51,079,414	△ 9,322,501	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 40,088,900	△ 40,008,150	△ 80,750	
税引前当期一般正味財産増減額	1,668,013	11,071,264	△ 9,403,251	
法人税、住民税及び事業税	962,000	5,070,000	△ 4,108,000	
当期一般正味財産増減額	706,013	6,001,264	△ 5,295,251	
一般正味財産期首残高	182,632,260	176,630,996	6,001,264	
一般正味財産期末残高	183,338,273	182,632,260	706,013	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	183,338,273	182,632,260	706,013	

# 正味財産増減予算書(法人会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
管理受託事業収益	148,214,243	144,904,337	3,309,906	下関市からの受託収入
② 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	特定求職者雇用開発助成金
経常収益計	148,214,243	144,904,337	3,309,906	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	4,316,000	4,315,000	1,000	役員等報酬
給料	15,975,960	15,588,690	387,270	職員、契約職員給料
職員手当	15,748,710	15,164,250	584,460	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	1,264,760	1,415,950	△ 151,190	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	5,657,130	5,203,450	453,680	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	3,666,300	3,391,600	274,700	パートタイム、アルバイト賃金
会議費	1,051,000	815,000	236,000	理事会、評議員会等
旅費交通費	4,289,000	4,098,000	191,000	顧問旅費、研究会等
交際費	100,000	100,000	0	交際費
通信運搬費	1,840,840	1,346,740	494,100	電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	1,360,000	590,350	769,650	事務用什器備品
消耗品費	4,070,850	3,754,050	316,800	事務用消耗品、制服等
原材料費	10,850	10,850	0	設備関係原材料費等
修繕費	2,620,250	2,958,450	△ 338,200	設備等修繕
印刷製本費	965,000	1,126,000	△ 161,000	各種封筒、予算・決算書等
燃料費	313,400	308,850	4,550	車両燃料費
光熱水料費	10,262,400	9,352,950	909,450	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,719,500	4,927,250	△ 207,750	車両リース料、複写機、有料道路通行料等
保険料	635,000	676,000	△ 41,000	車両任意保険料等
諸謝金	16,000	15,000	1,000	講師謝礼
手数料	11,035,000	11,760,000	△ 725,000	クリーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	5,835,000	5,816,000	19,000	普及宣伝等
租税公課	25,032,000	21,443,000	3,589,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,814,000	1,721,000	93,000	会議、学会、研究会等負担金
委託費	63,786,000	63,664,485	121,515	健康診断、産業医等
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	186,484,950	179,662,915	6,822,035	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,270,707	△ 34,758,578	△ 3,512,129	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 38,270,707	△ 34,758,578	△ 3,512,129	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	38,270,707	34,758,578	3,512,129	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	0	

事業 年度	自	2019	年	4	月	1	日
	至	2020	年	3	月	31	日

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使 途	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	